

【礼拝賛美】イエスの血潮で

(★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ いやされ

天の御国へと 導かれる

イエスの血潮で 救され 満たされ

尊い その血潮で

※天の父と こひつじイエス

ひざまづき歌う 聖なる御名

全地は歌う あがないの歌

栄光は主にあれ

【教勢報告】5 / 28

第1礼拝
22名

第2礼拝
48名

小学校ホザナ礼拝
2名 ホザナ4名

【第65回靈修会】詳細は申込書にて

〔日程〕8月22日火～23日水

〔会場〕YMC A東山荘（御殿場）

〔講師〕林正弘師

インマヌエル総合伝道団
船橋教会主任牧師、聖宣神学院院長

【報告 消息】

※蒲田シオン登録担当

・先週はペントコステ礼拝でした。田中先生を通して力強くペントコステの説教をいただきました。聖霊が共にあることを心に留め、主の慰めと憐れみに頼りながら進みましょう。

※蒲田～東山荘の往復送迎車について
東山荘は最寄りがJR御殿場駅で、徒歩では距離があるためタクシーの利用が必要です（片道1200円程度）。

蒲田シオンより現地までの往復交通について、乗用車への乗り合いで車の手配をしています。ご希望の方は登録申し込みのお知らせください。
現在、交通費の調整などしております。
後日詳細をお知らせします。

No.10 2023・6・4

「このことを記録として文書に書き記し、ヨシュアに読んで聞かせよ。わたしはアマレクの記憶を天の下から完全に消し去る。」

出エジプト記 17章14節

モーセは「私は明日、神の杖を手に持つて、丘の頂に立ちます」と言いました。これはとりなしの祈りをささげるためでした。モーセとアロンとフルは丘の頂に登り、全体を見渡しながら祈りました。モーセが手を上げているときは、イスラエルが優勢になり、手をおろすとアマレクが優勢になる。この

イスラエルがレフィディムにいたとき、アマレク人の攻撃を受けます。アマレクとの戦いは、イスラエルにとって最初の戦いであり、それはイスラエルの存続に関わる重大な戦いでした。では、イスラエルはどのようにアマレクと戦ったのでしょうか。

第一の準備は、最強の兵士たちを選び、陣営を整えることでした。しかし、それだけでこの戦いに勝つことはできません。最も重要なのは、神の力を得て戦うことでした。

モーセは「私は明日、神の杖を手に持つて、丘の頂に立ちます」と言いました。これはとりなしの祈りをささげるためでした。モーセとアロンとフルは丘の頂に登り、全体を見渡しながら祈りました。モーセが手を上げているときは、イスラエルが優勢になり、手をおろすとアマレクが優勢になる。この戦いの勝敗の鍵は、モーセの祈りにあつたのです。それで、アロンとフルはモーセの手が下がらないように支え続け、イスラエルはアマレクを打ち破りました。靈的な戦い

における勝利の鍵は、祈りにあるということがあります。

モーセの手が重くなつたように、敵は私たちが祈ることを妨げます。ですからモーセの手が重くなつたとき、アロンとフルが手を支えた様に、私たちには祈りの支えが必要です。互いに祈り合うことが必要なことです。ヨシュアのように実際に戦う人も大切です。それで、現実の戦いの中で知ることができなかつた勝利の秘訣を記録として留めてヨシュアに正しく伝えているのです。

あなたにはどのような役割が与えられているでしょうか。神の栄光と、神の戦いの勝利のために、自分に与えられている役割を果たしましょう。（石田）

6月4日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 萩野牧師 萩野し兄
第2礼拝 11時 戸梶姉 高橋美姉

招詞 ゼカリヤ書2章10節
会衆賛美 聖歌459
会衆賛美 イエスの血潮で（週報4面）

主の祈り
交説 詩篇8篇1～9節
礼拝祈祷
使徒信条
聖書朗読
出エジプト記
17章8～16節
説教 書き記し、読んで聞かせよ
会衆賛美 聖歌438
献金 石田敏則牧師
頌栄 聖歌376
祝祷
報告
後奏 感謝祈祷

【招詞（主の招きのことば）】

ゼカリヤ書2章10節
「娘シオンよ、喜び歌え。楽しめ。

見よ。わたしは来て、あなたのただ
中に住む。—主のことば—」

アーメン

【本日の礼拝奉仕者】

第1礼拝
礼拝祈祷 司会者
聖書朗読 司会者
献金1階 司会者

献金祈祷 報告 受付
聖書朗読 司会者
司会者
配信

第2礼拝
礼拝祈祷
聖書朗読
献金1階
2階
1階
受付
司会者
司会者
配信チーム

【本日の予定】

会堂清掃 第1・第2礼拝 終了後

■小学科ホザナ礼拝 3階 11時
お話し 萩野牧師
担当

■バイブルカフェ 12時 15分～
平和島公園
談話室
13時～16時

■わくわくサンデー 12時 15分～
平和島公園
担当

■わくわくサンデー 12時 15分～
平和島公園
担当

【次週の礼拝】
〔説教者〕萩野牧師
〔聖書箇所〕使徒の働き
2章37～47節
受付

【来週のお知らせ！】

■文書伝道デイ

「いのちのことば社」から2名をお迎えします。

第1礼拝と第2礼拝の報告時に、文書伝道についての証しとアピールをしていただきます。また、書籍（新書・古書）・CD・グッズなどの物品販売もあります。お楽しみに！

【日程】6月11日（日）
〔内容〕

- ・証し：第1礼拝および第2礼拝の報告時に証しをしています。
- ・物販：談話室にて、書籍・CD等の販売を行います。

2019年以来4年ぶりとなるわくわくサンデーの開催です。復活の第1回目は平和島公園へ出かけて野外で遊びます。参加する子どもたちが楽しく時を過ごせるようにお祈りください。また、日頃から労しているスタッフのためにもお祈りください。

【お祈りください】
本日午後の小学生プログラム
「わくわくサンデー」
平和島公園で運動会！

【礼拝出席の事前予約について】

* 来週はバイブルカフェをお休みします。書籍・CD等の販売をお楽しみください。



かつて、弱い弟子たちを励まし、福音の証人として押し出した聖霊は、いつも私たちの中に宿っておられます。主が私たちを通して何をなさるのか。主に期待して進みましょう。

■有志「ペン習字の会」

かつて、弱い弟子たちを励まし、福音の証人として押し出した聖霊は、いつも私たちの中に宿っておられます。主が私たちを通して何をなさるのか。主に期待して進みましょう。

2022年度も主の導きのうちに越えてさせていただきました。そのことを数字で確認させていただきながら、兄弟姉妹と共に感謝をささげることができたのは大きな喜びです。来年2024年には創立90周年を迎えるシオン・キリスト教会です。コロナ禍など直面する課題は様々であり、人間の力の無力を感じることもしばしばです。しかし、主はこの時代に私たちを選び、召し、ここに立てさせてくださっています。

振り返ると、今年も昨年も、決算総会はベンテコステでした。教会にとって大切な記念の日に教会総会が行われたことの背後に、神様の励ましがあるように思います。

かつて、弱い弟子たちを励まし、福音の証人として押し出した聖霊は、いつも私たちの中に宿っておられます。主が私たちを通して何をなさるのか。主に期待して進みましょう。

かつて、弱い弟子たちを励まし、福音の証人として押し出した聖霊は、いつも私たちの中に宿っておられます。主が私たちを通して何をなさるのか。主に期待して進みましょう。